

# 令和5年9月21日から22日にかけての前線による大雨について (和歌山県の気象速報)

この資料は速報として取り急ぎまとめたものです。そのため、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

## 概要

日本海を東北東進する低気圧からのびる前線が、9月21日夕方から22日明け方頃にかけて和歌山県を南下しました。この低気圧や前線の影響で大気の状態が非常に不安定となり、和歌山県北部には線状降水帯が発生し、内陸部を中心に大雨となりました。

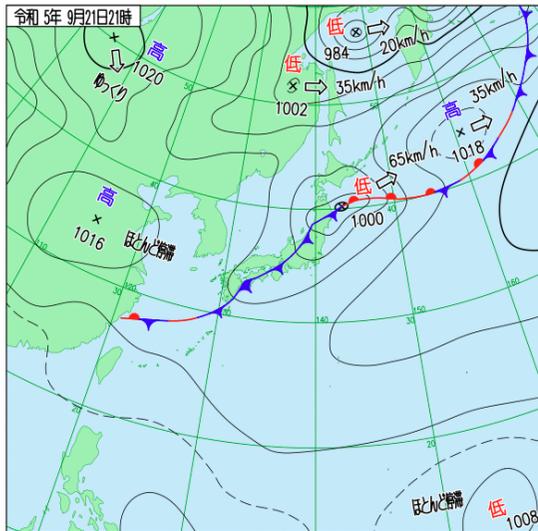
降り始めの20日20時から22日07時までの総降水量は、田辺市龍神で192.5mm、高野山で161.0mmを観測しました。また日最大1時間降水量が田辺市龍神で82.0mm、日最大3時間降水量が高野山で131.0mmを観測し、年間を通じて1位の記録を更新したほか、日最大1時間降水量が高野山で70.0mmを観測し、9月の1位の記録を更新しました。

和歌山地方气象台では、和歌山県北部を対象に顕著な大雨に関する和歌山県気象情報、また、かつらぎ町花園付近を対象とする記録的短時間大雨情報を発表したほか、橋本市、高野町、九度山町、かつらぎ町かつらぎ、かつらぎ町花園、紀美野町、有田川町清水に和歌山県と共同で土砂災害警戒情報を発表しました。

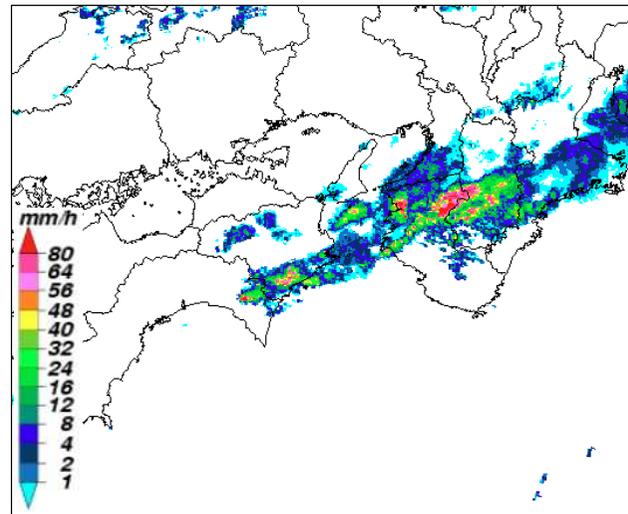
この大雨により、床下浸水2棟、道路3か所で通行止め等の被害が生じ、高野町では緊急安全確保が発令されました。

【被害状況：22日08時30分現在、和歌山県調べ】

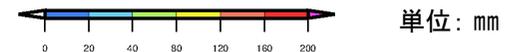
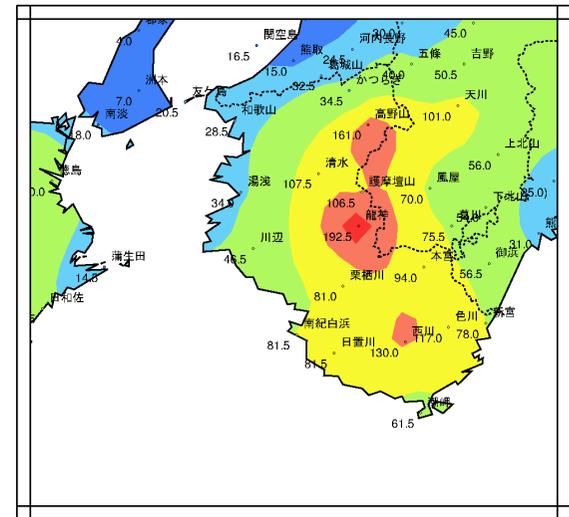
地上天気図



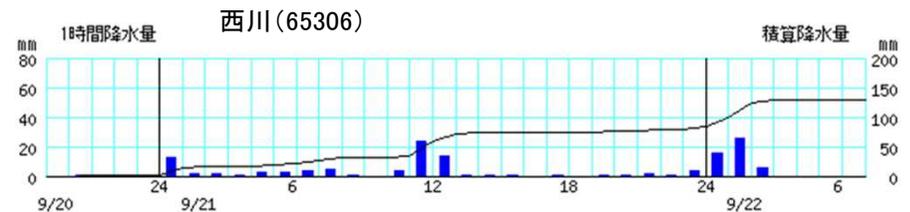
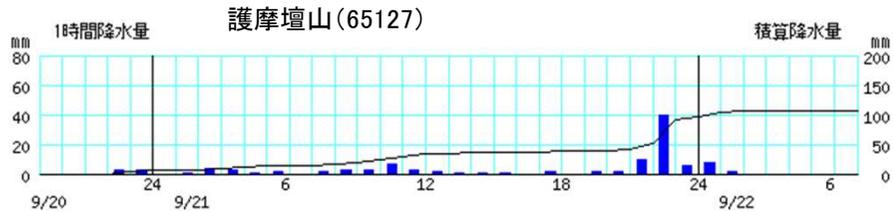
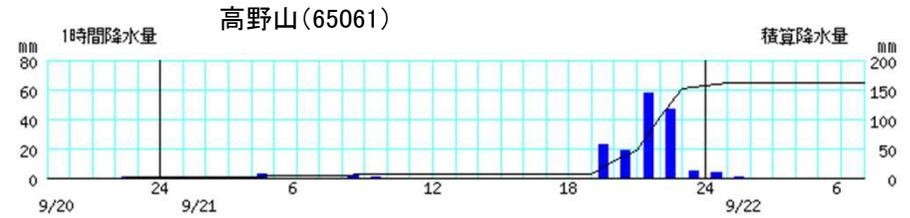
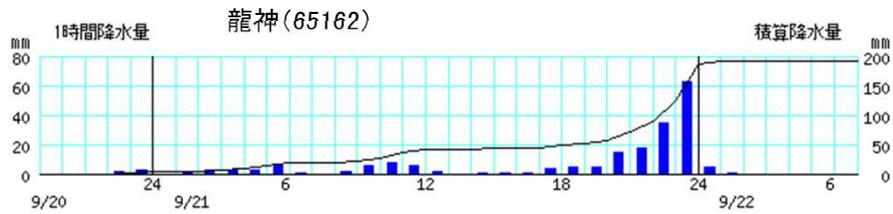
レーダー画像(9月21日22時)



アメダス期間降水量(9月20日20時～22日07時)

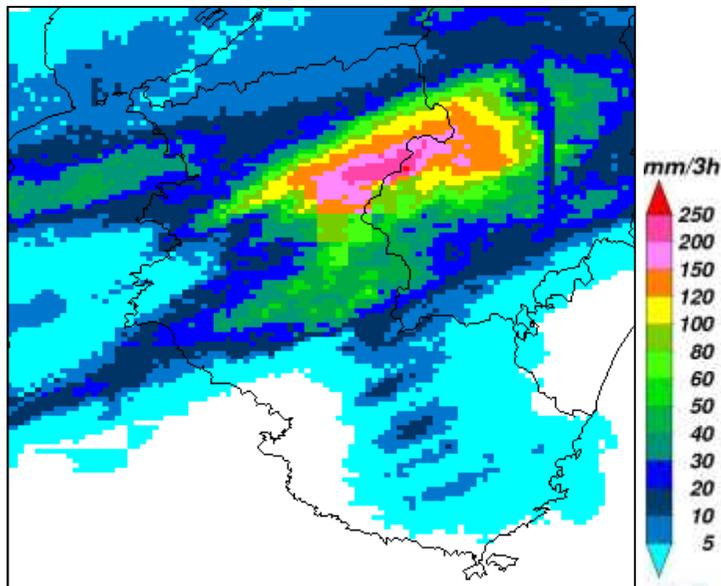


## アメダス降水量時系列(9月20日20時~22日07時)



※棒グラフは1時間降水量(左軸)、折れ線グラフは積算降水量(右軸)を示す。横軸は時刻を示す。

## 解析雨量(9月21日19時~22時の3時間積算)



※解析雨量は、降水量分布を解析したものです。この分布の値は雨量計で観測された値ではなくレーダーの資料などから解析したもののため、実際の雨量と異なる場合がありますので留意願います。

## 線状降水帯が解析されたレーダー画像

